

7 潤いと感動をもたらす文化とスポーツの振興

(1) 文化芸術の振興

現状と課題

- 県民が文化芸術に親しむとともに、文化芸術活動に参加し個性豊かな創造性を発揮できる環境が求められています。
- 児童生徒の感性を育むために、一流の文化芸術に触れる機会や地域の伝統文化に関する活動を体験する機会を充実する必要があります。



信濃美術館
美術館でおしゃべりしよっ！展

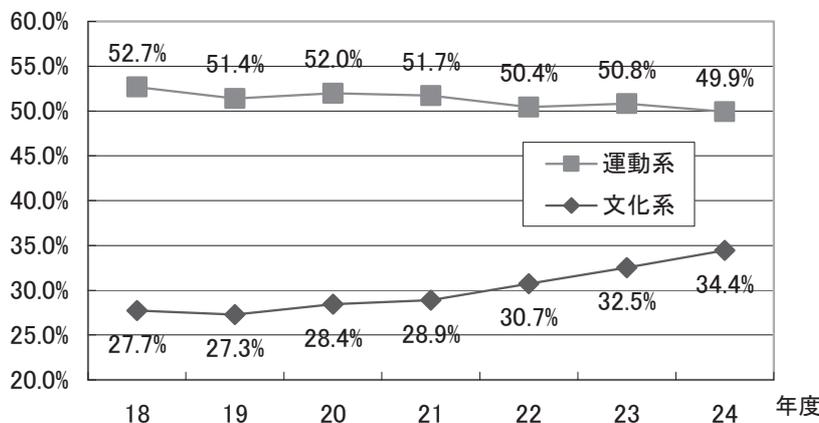
図7-(1)-① 県民の趣味・娯楽の活動分野（文化芸術分野のみ抜粋）

活動分野	行動者率 (%)	全国順位	活動分野	行動者率 (%)	全国順位
音楽会などクラシック音楽鑑賞	10.6	2位	囲碁	1.3	18位
コーラス・声楽	3.9	2位	CD・レコードなどによる音楽鑑賞	44.6	20位
絵画・彫刻の制作	4.0	3位	陶芸・工芸	2.0	21位
詩・和歌・俳句・小説などの創作	2.8	3位	写真の撮影・プリント	23.4	21位
楽器の演奏	10.6	5位	カラオケ	27.2	22位
将棋	4.0	6位	洋舞・社交ダンス	1.3	24位
音楽会などポピュラー音楽鑑賞	13.2	7位	DVD・ビデオなどによる映画鑑賞	37.3	26位
編み物・手芸	10.9	7位	邦舞・おどり	1.6	27位
邦楽	1.9	8位	演芸・演劇・舞踊鑑賞	9.3	28位
美術鑑賞	17.8	9位	映画鑑賞	28.2	32位
書道	4.3	14位	華道	1.6	39位
茶道	1.7	15位			

※行動者率…行動者の10歳以上人口に占める割合 (%)

総務省「社会生活基本調査」平成23年度

図7-(1)-② 生徒の部活動加入状況（全日制高等学校、各学年平均）



教学指導課「学校経営概要のまとめ—高等学校編」

成果目標

- 優れた文化芸術の鑑賞機会や創作活動の場を広く提供し、文化芸術に親しむ環境を整えるようにします。

測定指標

測定指標項目	現状値	平成29年度の目標	備考
県立文化施設の利用者数	6,801,636人 (19～23年度累計)	維持・向上 (25～29年度累計)	生活文化課調べ

主な施策の展開

文化芸術を振興するために、次のような取組を進めます。

① 創作発表活動・鑑賞機会の充実

- 優れた文化芸術の鑑賞機会や県民の創作活動・発表の場を広く提供し、県民の自主的・主体的な文化芸術活動を促進します。【生活文化課】
- 県民が良好な環境で創作発表活動や鑑賞ができるよう、県立文化施設の適切な維持管理を行うとともに、信濃美術館の整備について検討を進めます。【生活文化課】
- 文化施設や社会教育施設間での情報交換を推進し、連携事業の展開や広域的な活動等を推進します。【生活文化課、文化財・生涯学習課】

② 文化交流の推進

- サイトウ・キネン・フェスティバル松本や県民文化会館とウィーン楽友会館との姉妹提携事業などを通じ、行政、地域、住民など各レベルでの国際的な文化交流を推進し、本県の文化芸術を世界に向けて発信します。【生活文化課】



子どものための音楽会
(©大窪道治 写真提供: サイトウ・キネン・フェスティバル松本実行委員会)

③ 文化芸術を担う人材の育成

- 本県ゆかりの芸術家や今後の活躍が期待される若手芸術家の活動を支援します。【生活文化課】
- 児童生徒の文化芸術に対する関心を高め、感性を育むため、優れた文化芸術に触れる機会の充実、伝統文化の継承と創作活動など、学校における文化活動を推進します。【教学指導課】
- 高等学校文化連盟と連携し、文化芸術活動をしている高校生が一堂に会し、日頃の成果を発表し交流を深める機会を提供します。【教学指導課】